

○圖書館報告 昭和二年四月中(開館數十一日)閱覽人員及貸出冊數左の如し

科別	人員	冊數
法科	七九六人	一、四六八冊
經濟科	一七四人	二七六冊
商科	一〇二人	一五八冊
豫科	四〇七人	七〇六冊
研究科	四三人	九三冊
合計	一、五二二人	二、七〇一冊
一日平均	一三八人	

類別貸出統計

法律、政治	自一類至十二類	一、三一冊
經濟、商工、農業	自十三類至十六類	三四四冊
哲學、宗教	十七類	一〇一冊
歷史、地理	十八類十九類	一〇七冊
文學、語學	二十類二十一類	二六〇冊
辭典	二十二類	九一冊
理化學	二十三類	一七冊
雜	自二十四類至三十一類	一九九冊
新刊、雜誌		二四〇冊

計 洋 書

寄贈雜誌

誌名	卷號冊	寄贈先
法學新報	三〇五五冊	法學新報社 殿
法學協會雜誌	四七五二冊	東京帝大內法學協會事務所 殿
法學論叢	二七五五冊	京都帝大內法學部 殿
法曹會雜誌	五五五二冊	法曹會 殿
法曹公論	三五五二冊	日本辯護士協會 殿
大審院判例集	六二五五冊	法曹會 殿
法律及政治	六四一五冊	明治大學內明大學會 殿
三田學會雜誌	三五一冊	慶應義塾理財學會 殿
司法行政判例彙報	六七一冊	判例彙報社 殿
國民經濟雜誌	四五一冊	實文館 殿
經濟論叢	四五一冊	京都帝大內經濟學會 殿
協和	一〇二冊	滿鐵社員會 殿
日本及日本人	二四二冊	政教會 殿
國家學會雜誌	四二五冊	東京帝大內國家學會 殿
統計學雜誌	四二五冊	統計學社 殿
朝鮮司法協會雜誌	六四一冊	朝鮮司法協會 殿
會計	二〇四冊	日本會計學會 殿
電氣事業研究資料	三三五一冊	電氣事業研究會 殿
山一證券時報	三三二冊	山一證券株式會社 殿

二、七〇一冊 三一冊

刊名	発行	社名	購入雑誌	巻號	冊	發行所
法華同人	四月	法華同人社	重要貨物月報	一	一	鐵道省
法華同人	五月	法華同人社	職業紹介月報	一	一	中央職業紹介所
法華同人	五月	法華同人社	産業福利	一	一	産業福利社
法華同人	五月	法華同人社	行政裁判所判決録	二	二	帝國地方行政學會
法華同人	五月	法華同人社	國際時報	二	二	外務省情報部
警察協會雜誌	五月	警察協會本部	禁酒の日本	一	一	日本國民禁酒同盟
社會思想	五月	社會思想社	法律評論	二	二	法律評論社
社會思想	五月	社會思想社	天業民報	二	二	天業民報社
業務研究資料	五月	滿鐵庶務部調査課	購入雜誌			
ローマ字世界	五月	日本のローマ字社	誌名			
經濟資料	五月	東亞經濟調査局	法學志林	元	元	法政大學
朝鮮	五月	朝鮮總督府	財政經濟時報	四	四	財政經濟時報社
東亞法政新聞	五月	東亞法政新聞社	哲學雜誌	四	四	哲學會
法律新報	五月	法律新報社	東洋經濟新報	四	四	東洋經濟新報社
原理之日本	五月	原理之日本社	現行法規全書追録	七	七	帝國地方行政學會
文化農報	五月	文化農報社	太陽	七	七	帝國地方行政學會
露	五月	關西藝術新聞社	法律新聞	二	二	博文館
考へ方	五月	考へ方研究會	中央公論	三	三	法律新聞社
三曲	五月	美妙社	實業之日本	三	三	中央公論社
肥後	五月	肥後發行所	外交時報	三	三	中央公論社
支那研究	五月	東亞同文書院	國際法外交雜誌	三	三	中央公論社
調查時報	五月	滿鐵庶務部調査課	滿蒙	三	三	中央公論社
實業の高崎	五月	高崎商業會議所				
京都の實業	五月	京都商業會議所				

一六六

編著者	書名	冊數	著者	書名	冊數
矢追秀作	刑事訴訟法 全	二	加藤正治	民事訴訟法大正十四年東大講義	一
美濃部達吉	行政法撮要 改訂版	二	久保久	刑事訴訟法要綱	一
同	憲法撮要 改訂四版	二	内閣官房記録課	現行法令輯覽追録大正十五年度	一
田中耕太郎	法と宗教と社會生活	一	板倉卓三	政治學要綱	一
田中好	土木行政	一	長野朗	國民政治時代	一
蘆田省三	體験に立てる普選法運用の要諦	一	長野朗	支那の反帝國主義運動	一
太田正孝	關稅行政論	一	水野鍊太郎	支那の勞働運動	一
浦和監獄	少年受刑者の告白	一	高橋清吾	歌米政界の新潮流	一
新保勘解入	日本刑法要論各論	一	德富猪一郎	最近政治思想史	一
宮本英脩	刑法學綱要 第一分冊	一	天野敬太郎	昭和一新論	一
北原安衛	勞働爭議調停法論	一	小西憲三	法政經濟社會論文總覽	二
廣濱嘉雄	私法學序說	一	伊藤藤次郎	經濟原論 上卷	一
永竝豊吉	日本民法總則概論	一	高橋龜吉	英國小作制度の歴史的考察	一
前野順一	申告より終結に至る破産手續	一	打村鑽三	資本主義末期の研究	一
間運吉	會社法要論 上卷	一	服部文四郎	中世教會法的徵利論考	一
武田貞之助	商事調停法論	一	增井貞吉	國民經濟原論	一
矢野剛	船荷證券の研究	一	小島憲	經濟上より觀たる蘭領印度	一
加藤正治	破産法研究 第六卷	一	石川三四郎	文化の特質と社會問題	一
齊藤常三郎	破産法大綱	一	高島素之	西洋社會運動史 改訂増補	一
尾佐竹猛	判事と檢事と警察	一	コル著	マルキシズムと國家主義	一
阿部文二郎	強制執行	一	荻原隆吉譯	英國勞働階級運動畧史	一
			渡邊一郎	勞働問題原理	一
			エンゲルス著	家族私有財産國の起源	一
			田村德治	思想問題解決の合理的基礎	一

雜報

三邊金藏	會計學概論	一	受贈和書	明治財政史第一卷—第四卷	四
鈴木富治	米券倉庫要説	一	兵用圖書株式會社	野戰築城教範	二
西依六八	商品學講義	一	同	同 改正草案の一部	一
高野進	船舶業の經營	一	同	突擊作業教範	二
江藤誠之	鐵道經營論	一	同	馬術教範	二
河上肇	日本尊農論	一	同	劍術教範	一
ウインデルバント	哲學の根本問題 下卷	一	同	携帶天幕使用法	一
松原寛譯	日本佛敎史之研究	一	同	陸軍刑法	一
辻善之助	土俗學上より觀たる蒙古	一	同	野砲兵操典	一
鳥居きみ子	賴山陽大觀	一	同	野戰重砲兵操典	一
坂本箕六	象山全集 上下	二	同	工兵操典	一
信濃教育會	日本地理歴史之研究	一	同	輜重兵操典	一
吉田東伍	日本文學者年表	一	同	衛戍勤務令	一
赤堀又次郎	神祇辭典	一	同	成規類聚	一
山川鶴市	新英和大辭典	一	同	局地戰の圖示	一
岡倉由三郎	經濟問題の史的展開	一	同	戰鬪綱要ニ基ク戰鬪原則圖表解	一
北澤新次郎	外交讀本	一	同	東洋歴史參考圖譜第十一輯	一
稻原勝治	法理學原論	一	同		
大谷美隆	註無刑錄	一	同		
刑務協會	新編支那年鑑	一	編著者		
東亞同文會	大日本博士錄第三卷	一	房工大臣官	工場統計表昭和二年度	一
高木壬太郎	基督教大辭典	一	同	第二次商工省統計表	一
	職員錄	一	同	會社統計表大正十四年度	一
	本朝人物叢傳	一	鐵道省	鐵道災害記事大正十二年	一

司 法 省 第三十九次登記統計年報	一	同
臺灣總督府 第二十九次統計書大正十四年	一	同
南滿鐵庶務部 濟南舊跡志	一	同
東京市役所 東京市統計年報第二十三回	一	同
同 特定區域ニ關スル調査	一	同
中央職業 職業婦人調査	一	同
紹介事務局 東京大阪兩市に於ける職業婦人調査	一	同
臺灣總督府 支那關稅特別會議の經過	一	同
商工省商務局 巴里萬國裝飾美術工藝博覽會政府參同事務報告	一	同
外務省 移民地事情第十一—十二卷	二	同
穗積重遠 民法讀本	一	著者殿

購入洋書

- Arnold, A.-Die Aufsichtspflicht von Vorstand und Aufsichtsrat gegen ueber der General-Versammlung nach deutschem Aktienrecht. 1907. Muenchen. 80p.
- Bruck, E.-Die Einigung im Sachenrecht des Breigewilichen Gesetzbuches. 1900. Berlin. 75p.
- Boecking, E.-Pandekten. Grundriss eines Lehrbuches des gemeinen auf das roemische Recht gegründeten Civilrechts. 1861. Bonn. 400p.
- Poelcing, E.-Abriss der Institutionen des roemischen Privatrechts. 1856. Bonn. 326p.

Binding, K.-Strafrechtliche und strafprozessuale Abhandlun-gen. Bd. 1 & 2. 1915. 533p.

- 基金の拂込ありたる額及氏名左の如し
- 金參圓五拾錢(百二十一回分) 稻澤庄次郎君
 - 金四圓(四十九、五十回分) 石田 實君
 - 金五圓(八十、八十一回分) 池田次雄君
 - 金五圓(二回分) 橋本良平君
 - 金貳百圓(二回分) 濱田國松君
 - 金參圓(十三回分) 早川濱一君
 - 金參圓(六十回分) 伴 善光君
 - 金四圓(五十、五十一回分) 新田法教君
 - 金四圓(自二十六回至二十九回分) 西山其星君
 - 金拾圓(十一回分) 星野德一君
 - 金壹百圓(一時拂)(完) 豐田 收君
 - 金貳圓五拾錢(三回分) 所恭之介君
 - 金五圓(四十三回分) 千葉彦治君
 - 金四圓四拾錢(百二十一、二回分) 千脇尚德君
 - 金拾圓(三十二回分) 李 升雨君
 - 金貳圓五拾錢(一回分) 沼 波 守君
 - 金貳百圓(一時拂)(完) 小谷鐵次郎君
 - 金貳圓(一回分) 織田嘉七君
 - 金拾貳圓(百七回分) 岡田宇之助君

金五圓(三回分)	長田盛義君	金四圓(一回分)	高橋弘人君
金參圓(四回分)	小川忠兄君	金五圓(七十八、九回分)	根本仙三郎君
金貳拾圓(百十五回分)	大岩勇夫君	金壹圓(二回分)	中澤英夫君
金拾圓四拾錢(自九十三回至九十六回分)	大久保與三吉君	金拾圓(四十五回分)	中野勇治郎君
金五圓六拾錢(八十七、八回分)	岡崎熊三郎君	金參圓(三回分)	櫛崎敏雄君
金四圓(一回分)	和田清君	金四圓(二十九回分)	宗田義久君
金貳圓五拾錢(二回分)	渡邊龜五郎君	金貳圓(一回分)	白井龜太郎君
金壹圓(百一回分)	金澤卯一君	金四圓四拾錢(百八、九回分)	栗栖越夫君
金參圓(二回分)	神谷實藏君	金五圓(一回分)	國枝鎌三君
金五圓(三十回分)	川村彌一郎君	金參圓(三回分)	矢部克巳君
金壹圓(三回分)	川畑源一郎君	金五圓(百二十回分)	山田茂三君
金五圓(二十五、六回分)	河井智茂君	金參拾圓(四、五回分)	松平篤郎君
金五圓(百二十回分)	上内恒三郎君	金五圓(二回分)	榎村正介君
金四圓(百十二回分)	吉益俊次君	金五圓(一回分)	増子懷永君
金五圓(四十四回分)	高木信威君	金拾圓(一回分)	松浦要君
金五圓(三回分)	玉井茂君	金五圓(二十七回分)	松本伊織君
金壹圓五拾錢(二回分)	丹後愛二郎君	金四圓(自九十六回至九十九回分)	松下宏君
金四圓(自九十五回至九十八回分)	竹井小野右衛門君	金四圓(五十八、九回分)	丸山熊八君
金拾圓(三回分)	高橋亮介君	金五圓(四十八回分)	升本重夫君
金五圓六拾錢(五十三、四回分)	竹内靜三君	金壹圓八拾錢(自九十四回至九十六回分)	松澤常四郎君
金參圓五拾錢(三回分)	高嶺方美君		

- | | | | |
|------------------|--------|---------------------|--------|
| 金參圓(自五十九至六十一回分) | 藤岡大英君 | 金五圓(二、三回分) | 三上英雄君 |
| 金五圓(二回分) | 小島孝三郎君 | 金壹圓五拾錢(九十三回分) | 水町新三君 |
| 金參圓(三回分) | 出羽重三君 | 金百四拾七圓五拾錢(四十一回分)(完) | |
| 金拾五圓(七十九回分) | 手代木佑壽君 | | 鹽坂雄策君 |
| 金四圓(七十七回分) | 荒井操君 | 金貳百圓(一時拂)(完) | 新免峰彦君 |
| 金參圓(四十五回分) | 秋山彌助君 | 金五圓(自百十一回至百十五回分) | 柴田廣吉君 |
| 金五圓(二回分) | 淺井治平君 | 金參圓(三回分) | 篠窪貢亮君 |
| 金五圓(二回分) | 阿久津謙二君 | 金五圓(三回分) | 島田定持君 |
| 金拾圓(五十八回分) | 芥川兵吉君 | 金五圓(百四、五回分) | 篠原泰助君 |
| 金五圓(百十四回分) | 安達駿三郎君 | 金參圓(四回分) | 志水貞元君 |
| 金參圓(百十七回分) | 赤井定義君 | 金參圓(一回分) | 白石八郎君 |
| 金五圓六拾錢(五十七、八回分) | 淺野松次郎君 | 金五圓(二十六、七回分) | 白鳥保五郎君 |
| 金拾貳圓(九十七回分) | 青山衆司君 | 金五圓(七十八、九回分) | 平井彦三郎君 |
| 金四圓(十六回分) | 淺沼猪助君 | 金壹百圓(四回分) | 樋貝詮三君 |
| 金五圓(九十七、八回分) | 姉齒松平君 | 金拾圓(自五十四回至五十七回分) | 廣井辰太郎君 |
| 金參圓(二回分) | 阪田武勇君 | 金參圓(二回分) | 角信雄君 |
| 金參圓(自三十一回至三十三回) | 澤村直君 | 金四圓(五十八、九回分) | 砂田精次郎君 |
| 金拾圓(八十回分) | 佐々木清綱君 | 金貳圓(一回分) | 須田滋君 |
| 金四圓四拾錢(百二十一、二回分) | 木寺亨重君 | | |
| 金參圓(二回分) | 木田茂晴君 | | |
| 金拾圓(八十八回分) | 水野博徳君 | | |
| 金五拾錢(五十五回分) | 三浦吉兵衛君 | | |

(以下次號)